

…上達コース認定会ルールの一部改訂(☆印)について…

改訂 2019.06.03

上達コース認定会担当 阿部

項目	現行	改訂後
I 不戦勝制の改訂について		
目的	1局50分の対局時間を確実に確保し、運営をより円滑に行うため。	1局 60 分の対局時間を確実に確保し、運営をより円滑に行うため。
方法	1～3級戦は不戦勝を認めず従来どおりとし、4級以下にこれを原則適用する。 1～3級は昇級の条件を4級以下と比べて厳しくしており、(@制は無く、仮トレも2勝1敗)これに準ずる。	1～ 2 級戦は不戦勝を認めず従来どおりとし、3級以下にこれを原則適用する。 1～2級は昇級の条件を3級以下と比べて厳しくしており、(@制は無く、仮トレも2勝1敗)これに準ずる。
結果	席の移動は1～3級にとどまり短時間で完了でき、9:20対局開始は確実に実行できる。	席の移動は1～2級にとどまり短時間で完了でき、9: 40 対局開始は確実に実行できる。
応用	1班に2人欠席者が出た場合は、その班の上下いずれかの班に組入れ、不戦勝制の適用は必要ない。 2班続けて各々1名欠席者が出た場合は、両班を合体し、調整する。	現行のとおり
実施	<u>2016/8/28</u> 第61回上達コース認定会より実施する。	<u>2017/5/20</u> 第68回上達コース認定会より実施する。
(注)1	1級戦に1名欠席者が出た場合、2級戦のトップをそこに入れ、順次2級戦←3級戦のトップを入れる←4級戦のトップを入れる。 4級戦には審判員が入り対局し、対局者に不戦勝を付与する。	1級戦に1名欠席者が出た場合、2級戦のトップをそこに入れ、順次2級戦←3級戦のトップを入れる。(下線部を削除) 3級戦には審判員が入り対局し、対局者に不戦勝を付与する。
(注)2	不戦勝制は従来より行っており、参加総数が奇数の場合、最終班10級を3人組とし、審判員の1人が入り対局し、対局者に不戦勝を付与する。	現行のとおり
II @制の改訂について		
	@制は4級以下の対局に適用する。	@制は 3 級以下の対局に適用する。
III 仮トレ制の改訂について		
	1～3級の仮級の解除は2勝1敗以上とする。 (4級以下は1勝すれば、仮がとれる)	1～ 2 級の仮級の解除は2勝1敗以上とする。 (3級以下は1勝すれば、仮がとれる)
IV 1級者の特例扱いについて		
	(今年度より新設)	平成29年度の認定会より累計10勝で初段昇級を認める。
V 2級者の特例扱いについて		
	(今年度より新設)	令和元年度の認定会より累計10勝で1級昇級を認める。 (累計は第76回より計上する)